

中区防災講演会

～ 東日本大震災から学ぶ減災行動 ～

講師：荏本 孝久 氏(神奈川県立大学工学部教授)



2011年3月11日に発生した東日本大震災は、我国の歴史上最大級の地震と言われ、大変多くの貴重な人命と財産を奪い去ってしまいました。

神奈川県も1923年(大正12年)関東大地震という大災害を経験し、地震活動の活発な地域であり、将来的にも大地震の発生が危惧されている地域です。

災害に備える知恵と工夫を地域に根付かせていけるよう、東日本大震災を踏まえて「減災行動」についてお話いただきます。

●主な著書

「都市型震害に学ぶ市民工学」山海堂(共著)

「ものが壊れる」山海堂(共著)

「大都市と直下の地震」東京都立大学出版会(共著)

「安全・安心の都市づくり」東京都立大学出版会(共著) など

日時：平成24年3月13日(火)
19:00～20:30(開場18:30)

会場：横浜市開港記念会館 講堂(中区本町1丁目6番地)

○JR根岸線関内駅南口より 徒歩10分

○市営地下鉄関内駅出口1より 徒歩10分

○みなとみらい線日本大通り駅出口1より 徒歩1分

定員：当日先着受付300人(入場無料) 直接会場にお越しください。



主催・問い合わせ 中区役所総務課庶務係 電話:224-8112 FAX:224-8109